

「東京・多摩地区における急性脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の実態調査」に対するご協力をお願い

研究・実施責任者 所属 脳神経外科 職名 講師
氏名 秋山武紀
連絡先電話番号 03-5363-3808

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの治療データを用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2015 年 1 月 1 日より 2021 年 12 月 31 日までの間に、急性主幹動脈閉塞症の診断で入院、通院し、脳血管内治療による再開通治療を受けた急性主幹動脈閉塞症患者様

2 研究課題名

承認番号 20190083

研究課題名 東京・多摩地区における急性脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の実態調査

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部脳神経外科教室・慶應義塾大学病院脳神経外科

共同研究機関 研究責任者

杏林大学医学部脳卒中医学教室 (研究代表) 教授 平野照之

東京都立多摩総合医療センター (主任研究者) 脳神経外科 太田貴裕

研究協力施設(五十音順): 多摩地区

北原国際病院 脳神経外科

杏林大学医学部付属病院 脳卒中センター

公立阿伎留医療センター 脳神経外科

公立昭和病院 脳神経外科

公立福生病院 脳神経外科

災害医療センター 脳神経外科

佐々総合病院 脳神経外科 (2018 年 3 月まで)

多摩総合医療センター 脳神経外科、神経・脳血管内科
東京医科大学八王子医療センター 救命救急センター・脳神経外科
東海大学医学部附属八王子病院 脳卒中センター
日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター
日野市立病院 脳神経外科
武蔵野赤十字病院 脳神経外科
町田市民病院 脳神経内科
研究協力施設 (五十音順): 23 区
イムス東京葛飾総合病院 脳血管内治療科
大森赤十字病院 脳神経外科
慶應義塾大学病院 脳神経外科
昭和大学江東豊洲病院 脳神経内科
聖路加国際病院 脳神経外科
東京医科歯科大学 医学部附属病院
東京警察病院 脳血管内治療科
東京曳舟病院 脳神経外科
東京労災病院 脳神経外科
帝京大学医学部附属病院 脳神経外科
虎の門病院 脳神経血管内治療科
森山記念病院 脳神経外科

既存試料・情報の提供機関

データセンター：東京都立多摩総合医療センター 臨床研究部
〒183-8524 東京都府中市武蔵台 2-8-29 電話:042-323-5111

4 本研究の意義、目的、方法

近年、超急性期脳梗塞に対する血管内治療（カテーテル治療）は、その有効性が証明され脳梗塞の治療法として欠くことのできない標準的な治療方法となりました。しかし患者様の状態、発症からの時間経過などから血管内治療が行えない場合もあります。一方、血管内治療医数や治療医の偏在、施設設備などの問題で、血管内治療を受けられない患者さんが多く存在します。東京都の血管内治療医は 23 区内に集中しており、多摩地区にはまばらに存在、特に多摩西部には不在の市町村が多くあることが分かっています。東京都脳卒中急性期医療機関に指定されている病院においても、血管内治療医が在籍する医療機関は限られています。血管内治療を多摩地区全域の患者さんに実施するために、血管内治療医不在の地域や医療機関との緊密な連携体制構築が急務となっています。一方 23 区内では血管内治療医が在籍する医療機関は多摩地区より多いのが現状です。本研究では、東京多摩地区および 23 区内で血管内治療の適応が検討された受けられた患者様を調査することで、患者様の診療動態や血管内治療の実態を把握し、現在の問題点を明らかにすることを目的としています。この研究によって、より多くの患者様が血管内治療を受けられる基盤構築に貢献することが期待されます。

5 協力をお願いする内容

急性期主幹動脈を来して当院に搬送、来院された患者様に関して外来にて施行した画像および臨床情報から解析、検討を行います。具体的には MRI、CT、脳血管造影検査等の画像のほかに性別・年齢・治療経過（時間情報を含む）などの含まれた臨床情報をご提供いただきます。なお、後方視的に画像および臨床情報の解析を行う観察研究であり、この臨床研究に参加するために新規に検査や侵襲的処置を受ける必要性はありません。治療経過として退院時、発症から 90 日後、発症から 365 日後の経過を外来もしくは電話等で伺い経過を追わせていただきます。

将来、法律や医療保険制度の変更、また医療環境の変化などにより急性期脳梗塞に関する治療環境が変わった場合などに頂いた情報をもとに新たな研究に利用・応用させていただく可能性があります。

6 本研究の実施期間

実施許可日より 2021 年 12 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名、患者番号、性別、搬送元の郵便番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化したデータを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先：160-8582 東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部 脳神経外科
秋山武紀
Tel: 03-5363-3808
以上